

	単板（スチームベンド）	プライ（合板）	くり抜き
シェル内の密度や剛性の均一性	<ul style="list-style-type: none"> ● シェル内の部位によって密度や剛性が異なる。 ● スチームベンドする段階で密度も剛性も変化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 原材の一枚一枚を見ると不均一だが、プライを重ねることで平均化されほぼ均一に成形できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● シェル内の部位によって密度や剛性が異なる。 ● 素材のままの特性が保持される。
シェルの振動特性	<ul style="list-style-type: none"> ● 直径方向に剛性が高く、高さ方向に剛性低い。 ● スチームベンド処理により、素材とは異なる特性になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 直径方向も高さ方向も剛性が高い。特性はプライ構成で広く変化させることが可能。 ● 接着層があるため、素材とは異なる特性になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 直径方向に柔軟、高さ方向に剛性が高い。振動特性の個体差大。 ● 材料そのものの振動特性が保持される。
同じ厚さ時の打感	<ul style="list-style-type: none"> ● ミディアム 	<ul style="list-style-type: none"> ● ハード 	<ul style="list-style-type: none"> ● ソフト